



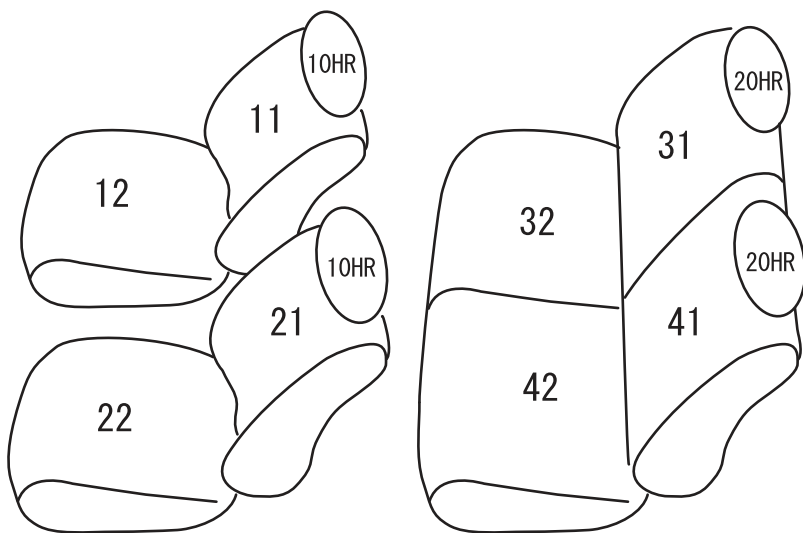
ホンダ ザッツ

専用シートカバー取付説明書

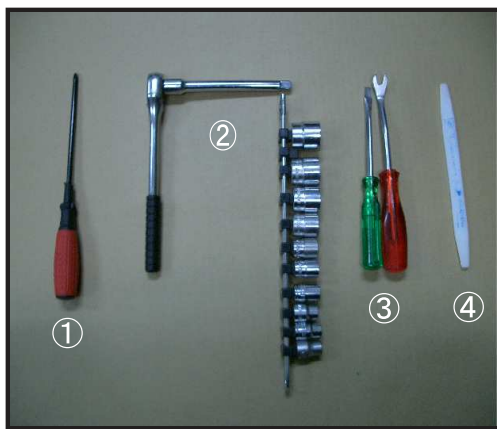
この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。

本製品シート形状とパーツの名称



取り付け必要工具



工具名

- ①＋ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ードライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ（無くても可）

*この車種では、道具は使いません。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



①座面のカバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



④背面に回り込んで、ヒモの片側に輪を作り、もう一方のヒモを輪に通して絞り込んでから結びます。
(※強く引きすぎると切れる恐れがあります。)



②座面と背もたれの間マジックテープの付いた部分と、ヒモを入れ込みます。



⑤②で裏側に引き出したマジックテープ部分を固定します。



③側面は、シートとプラスチックカバーの隙間に生地とヒモを入れ込んでいきます。



⑥シートカバーの表面が、シートに馴染むように表面を整えて、座面の完成です。

1 列目背もたれ



①ヘッドレストを外し、背もたれカバーをかぶせます。マジックテープ部分を折り返して、左右均等に引き下げていきます。肩の部分までしっかりと入れ込んでください。



④①～③の順番にカバーをなで下ろしてシートに密着させるようにしわをなくしていきます。



②シートのラインに合わせて、引き下ろしてください。



⑤③で引き出しておいたマジックテープの部分を、背もたれ背面のマジックテープと固定します。



③座面と背もたれの間マジックテープの付いた部分を入れ込みます。



⑥ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこまずように取り出して下さい。（無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。）

1 列目背もたれ続き



⑦ヘッドレストの台座部を抜き出した状態です。



⑧シートカバーの表面を、シートに馴染ませるように整えて、背もたれの完成です。

2列目座面



①座面のカバーをシートのラインに合わせてかぶせていきます。



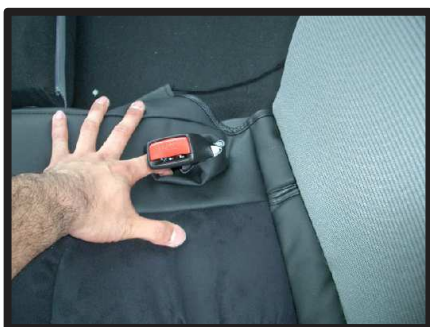
④シートカバー側面は、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込んでいきます。



②座面と背もたれの間マジックテープの付いた部分を入れ込みます。



⑤シート本体のレバーを操作して、座面裏側が半分浮いた状態にします。ヒモを座面の裏側に通して、1列目座面と同じように取り付けます。



③シートベルトの受け口を、カバーの穴の部分から抜き出します。穴の周辺余った生地を、受け口周辺のくぼんだ部分に落とし込んでおきます。



⑥座面裏側での固定作業になります。

2列目座面の続き



⑦②で引き出したマジックテープの部分をシートに固定します。



⑩カバーの表面を、シートに馴染ませるように整えて座面の完成です。



⑧ダイブダウンさせるレバーの部分にある生地を、少し内側に折り返すようにして、プラスチックカバーの内側に入れ込みます。



⑨カバーをプラスチックカバーに入れ込んだ状態です。

2列目背もたれ



①ヘッドレストを外し、背もたれカバーをかぶせます。マジックテープ部分を折り返して、左右均等に引き下げていきます。肩の部分までしっかりと入れ込んでください。



④ヘッドレストの台座部は、1列目と同じように抜き出します。肩口にあるベルト状のレバーは、カバーの切れ目から抜き出します。



②座面と背もたれの間マジックテープの付いた部分を入れ込みます。



⑤②で引き出しておいたマジックテープ部分を、背面のマジックテープとで固定します。



③側面のファスナーを引き下ろしていきます。



⑥カバーの表面を、シートに馴染ませるように整えて背もたれの完成です。

ヘッドレスト

取り付けの際には、フィット感が強い為、取り付けがきつめになっています。
※また、力が一点に集中し過ぎると、生地が破れたり、縫製糸が切れる恐れがありますので、慎重に作業を行ってください。



- ① 1列目ヘッドレスト
ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。



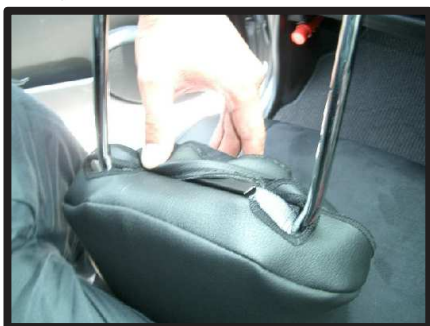
- (断面図1)
平らなプラスチック部分を写真のように内側へ折り返します。



- ②ヘッドレスト本体を圧縮しながらカバーに入れ込んでいきます。縫い目の部分に力がかかりすぎるとカバーが破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



- (断面図2)
折り返した部分をフック状のプラスチック部分に押し込んでいきます。



- ③ヘッドレストをシート本体から取り外して、全体の形を整えてから、プラスチックのフックで固定します。



- (断面図3)
平らなプラスチック部分を押し込んでいくと、写真のように巻き込んだ形になります。



④カバー表面を、シートになじませる
ように整えて、1列目のヘッドレス
トの完成です。



⑦ヘッドレストをシート本体から取り
外して、全体を整えます。
2列目取り付け方法は、マジックテ
ープになります。



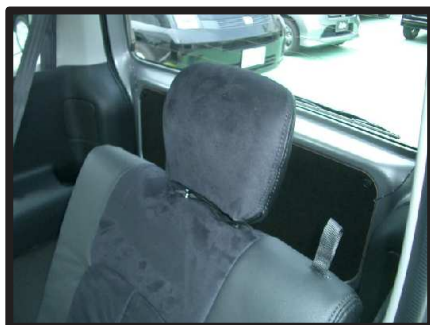
⑤2列目ヘッドレスト
1列目と同じように前後を確認して
からかぶせます。



⑧マジックテープを取り付けた状態
です。

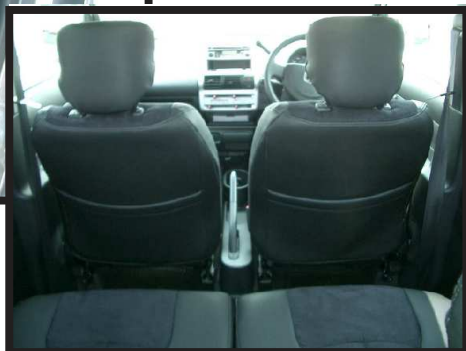


⑥ヘッドレスト本体を圧縮しながらカ
バーに入れ込んでいきます。縫い目
の部分に力がかかりすぎるとカバー
が破れる恐れがありますので、作業
は慎重に行ってください。



⑨カバー表面を、シートになじませる
ように整えて、2列目のヘッドレス
トの完成です。

完成図 ※取り付け使用例はスエード調タイプです。



1 列目



2 列目

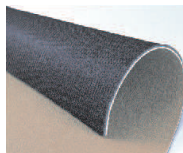


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。

